

平成25年度市民協働（共働）推進アクションプラン 【 実 施 結 果 】

施策1 協働（共働）の意識を高める！！

★市民が主体 ●市が主体 ◎市民と市が主体

■多様な機会を通して協働（共働）の啓発			
	項 目	アクションプランの内容	実施結果
◎	自治会、地域で	地域マネージャーが先導する協働事業の推進と積極的地域入り込み、行政情報提供。	地域マネージャー制度による協働の取組を実施した。
◎	市民活動団体で	NPO等地域づくり団体等との協働事業について意見交換会の開催。	4月に長崎県県民協働課とNPO等とを交えて意見交換を行った。
●	市報・ホームページの利用	市民協働事業の活動状況の紹介。	市報を利用して地域マネージャーの活動を紹介した。

■意欲的な団体とともに共働に関する学習会の開催			
	項 目	アクションプランの内容	関係部署
◎	学習会・研修会・ワークショップ等	市民団体主催の学習会、研修会、ワークショップ等。	市民団体に対しアドバイザー派遣、地域づくりへの講師派遣を行った。

■職員の協働に関する理解を深めたための意識向上			
	項 目	アクションプランの内容	関係部署
●	協働窓口担当者の配置	市民協働推進員間・各部署間の横断的連携。	各部署に協働推進員を配置し情報の横断的連携を密にした。
●	職員研修の実施	① 地域マネージャースキル研修会の開催。 ② 先進的地域マネージャーの取組について発表の場の設定。	外部講師を招いて、職員に対し協働の必要性についての講演を実施した。先進的地域マネージャーの取組発表は未実施。

施策2 情報を共有する！！

★市民が主体 ●市が主体 ◎市民と市が主体

■ 市民団体の情報を収集し、市のホームページ等を利用して公開			
	項 目	アクションプランの内容	関係部署
●	広報、ホームページ、CATVの利用	市民生活に役立つタイムリーな情報提供。	各部署から市報等を活用し、イベントや補助金申請等の情報を発信した。
●	地域マネージャー制度の活用	行政情報提供による年2回地域マネージャーの地区へ入り込み。	地域への入り込みが全体の3割程度に止まった。

●	情報連携戦略室との連携	市民活動団体の市政、国・県の動き、国際交流や渉外的な関わりの拾い上げ	各部署からの情報を情報連携室との連携により情報の共有ができた。HP等利用して情報の発信を行った。
---	-------------	------------------------------------	--

■ 市民団体の自主的な連絡調整の設置			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
◎	市民活動コミュニティ連絡調整会議	市民活動団体が、お互いに情報を交換できる機会を設定します。	未実施

■ 多様な手段で市政に関する市民からの意見を受け止め情報を重視した市民協働施策の醸成			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
◎	市政懇談会、パブリックコメント等の活用	公募委員の選任、市長との意見交換、パブリックコメントでの市民の意見を伺います。	審議会等の委員を公募し、外部委員から広く意見を取り入れた。

施策3 市民活動を活性化する！！

★市民が主体 ●市が主体 ◎市民と市が主体

■ 新たな市民生活コミュニティ組織の立ち上げ等に対する支援			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
●	市民活動、コミュニティ組織の立ち上げの支援	組織立ち上げに必要な情報の提供や法制度及び助成制度等を紹介し協働の輪を広げます。	未実施
◎	初期投資等に対する支援の検討	各種地域づくりに関する支援制度等の情報の提供、支援のあり方の具体的検討	農相工連携補助金を活用し、新商品の開発を支援した。

■ コミュニティの再生と育成強化を図ります。～手法として地域マネージャー制度の充実～			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
◎	地域マネージャー制度の再構築。	① 重点地区の絞り込みと入り込み。 ② 具体的な弱みの把握と積極的支援。	校区会議を開催し、3地域に外部講師の入り込みをした。
●	市民協働推進員の積極的活動	各部署に配置した推進員と市民活動団体の接点の構築、地域マネージャーとの連携への発展	各部署に推進員を配置し、地域マネージャーの活動を支援した。

施策4 市と協働（共働）に関する仕組みをつくる！！

★市民が主体 ●市が主体 ◎市民と市が主体

■ 事業アイデアによる提案制度の具現化、域学連携も仕組みづくりの推進			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
◎	事業提案型制度の導入検討	わがまち元気創出支援事業など補助事業をベースに、市民活動団体が市政に参画する市民目線の協働事業を推進します。	わがまち元気創出支援事業にて26件を認定し組織強化につなげた。

◎	市民協働活動組織との連携、広域連携事業の取組	① 域学連携補助金事業による地域活性化推進。 ② 島おこし協働隊との連携。	域学連携事業による「島おこし実践塾」等を通じて地域づくりのヒントづくりとした。
---	------------------------	--	---

施策5 協働（共働）を進行管理する！！

★市民が主体 ●市が主体 ◎市民と市が主体

■ 毎年度、指針に基づいて市民及び市が行う「アクションプラン」を策定			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
●	平成25年度アクションプランの策定	ワーキング部会で具体的取組を作り込み課題ごとに着実な協働の実践を促す。	計画作成。

■ 市民基本条例に基づくまちづくりの実践検証			
	項目	アクションプランの内容	関係部署
●	市民基本条例推進審議会の開催	市民、議会、行政が一体となった公平で開かれたまちづくりに向けた条例履行の検証をします。	審議会を2回開催した。